

分析結果報告書

1 / 1

No.1- 1801598 - 1

令和 7年 9月 22日

株式会社那須デベロップメント

様

平成理研株式会社

環境科学センター

〒321-0912 栃木県宇都宮市石井町2856-3

TEL 028(660)1700(代)

計量証明事業登録（栃木県）登録番号

濃度 第173号
音圧レベル 第175号
振動加速度レベル 第0192号

環境計量士 坂本

清

貴殿御依頼による試料の分析（測定）の結果を次の通り報告します。

試料名	温泉源湯	採取年月日	令和 7年 9月 12日	天候	曇り	気温	23.0 °C
採取場所	貯湯槽	採取時刻	10時 12分	水温	29.8 °C	透視度	度
		外観	無色透明	臭気			

コード No.	計量項目	単位	濃度	基準値	計量方法	判定
1	大腸菌	—	不検出	検出されないこと	平成15年厚生労働省告示第261号 3号	適
2	pH値		(23°C) 8.0	5.8～8.6	平成15年厚生労働省告示第261号 48号別表第31	適
3	色度	度	1.5	5以下	平成15年厚生労働省告示第261号 51号別表第36	適
4	濁度	度	<0.1	2以下	平成15年厚生労働省告示第261号 52号別表第41	適
5	有機物等（過マンガン酸カリウム消費量）	mg/L	0.8	10以下	平成15年健水発第1010001号	適
6	レジオネラ属菌	CFU/100mL	<10	10CFU/100mL未満	薬生衛発0919第1号 別添 冷却遠心濃縮法	適
	—以下余白—					

備考：

レジオネラ属菌について
人がエアロゾルを直接吸引する可能性があるもの（浴槽水、シャワー水等）の目標値は、10CFU/100mL未満です。レジオネラ属菌が検出された場合には、直ちに菌数を減少させるため、清掃、消毒等の対策を講じる必要があります。
今回の結果は、適合しています。